# 南丹市こどもの読書活動推進計画

### ◇基本方針◇

子どもたちが読書に親しみ、進んで取り組もうとする環境を整え、生涯にわたって 心豊かに学び続ける力をつけるため、家庭と保育所、幼稚園、学校、地域社会全 体で読書活動を進めていきます。

子ども自身が読書の楽しさを知るきっかけをつくり、その機会を増やし、読書体験 を豊かにするよう、それぞれの発達段階で創意工夫し、取り組みます。

- 乳幼児期においては、絵本や物語に出会う機会をつくり、読み聞かせ等により本に親しみ、興味を持って、想像する楽しさを味わう活動が十分行えるように創意工夫します。
- 児童期においては、読書への興味や関心を高め、子ども自身が楽しさを味わい、自ら読書活動を進められるようにします。
- 中学校期においては、読書活動を通して自身の考え方や生き方と向き合ったり、主体的に調べる活動を展開したりして、広範な読書活動ができるようにします。
- ☆ 子ども自らが読書をしようと思えるように、大人が読書に親しみ、楽しむ機会をつくります。
- ☆ 全ての人が読書活動を進められるように、個々のニーズに応じた環境づくりに 努めます。





# ◇南丹市立図書館の案内◇

外	観				
地	図				
名	称	南丹市立中央図書館	南丹市八木図書室	南丹市日吉図書室	南丹市美山図書室
住	所	〒622-0004 園部町小桜町63番地	〒629-0141 八木町八木東久保 29番地 1	〒629-0301 日吉町保野田長通 24番地	〒601-0751 美山町島島台51番地
電話番号		0771-68-0080	0771-68-0027	0771-68-0036	0771-68-0046
FAX 番号		0771-63-2981	0771-42-3133	0771-72-3311	0771-75-1833
開館室時間		火水木金	火水木金土	火水木金	火水木土日
		午前9時~午後6時	午前 10 時~午後6時	午前9時~午後6時	午前9時~午後5時 (11:30~12:30 除く)
		±Β	В	土日	金
		午前9時~午後5時	午前 10 時~午後5時	午前9時~午後5時	午前 11 時~午後6時
休館	本館室日 毎週月曜日、祝日、図書整理日(毎月最終木曜日)、特別整理期間、年末年始				
	HP https://www.lics-saas.nexs-service.jp/nantan/ (南丹市立図書館公式ホームページアドレス)				

南丹市教育委員会 〒622-8651 京都府南丹市園部町小桜町47番 TEL 0771-68-0055 FAX 0771-63-2850

# 南丹市子どもの競害活動推進計画 南丹市教育委員会 令和2年3月

家族みんなが、本と触れ合う 機会をたくさんつくりましょう。

# こんな家庭に

## 「本との豊かな交流ができる場に!」

◆妊娠期も含めた保護者に、読書の大切さを伝えます

☆本がすぐ手に取れる家庭

- ☆家族みんなが、お気に入りの本がある家庭
- ☆本を楽しむ大人の姿がある家庭

その実現に向け、このようなことに取り組みます

- ・読み聞かせを通して乳幼児さんとふれあうブックスタート事業
- ・乳幼児さんが楽しめる、絵本、児童書、紙芝居のコーナーづくり
- ・子どもから大人までが楽しめる、おはなし会や読書会の開催
- ・図書館に行かなくてもできる、ネット検索、貸出予約(URLは裏面に記載)



「地域ぐるみで子供たちの読書活動を支えます」

◆関係諸機関が連携強化を図り、様々な角度からアプローチします

☆本を楽しむ機会が創れる地域

- ☆本の有効活用ができる地域
- ☆自分の得意な事、好きなことが生かせる地域

より良い生き方に つながっていくね!



本で学ぶ

本と出会う



本はこころの栄養、

成長の糧になるよ!

本を楽しむ

図書館には、たくさんの 本があります。図書館司書が、 読みたい本を一緒に探したり、 紹介したりしますよ!



本を活用する

・著者を迎えた講演会の開催

その実現に向け、このようなことに取り組みます

・ 地域の読書ボランティアへの支援と連携

・読書会、本の交換会、読み聞かせや工作会などの企画や支援



市立図書館と、学校・ 学校図書館が連携して、

届けます

子ども達に多くの本を

本を読むことを通して 自分と対話できるよ

ことばが豊かになって 読解力や表現力、 コミュニケーション能力が アップするよ

こんな保育所・幼稚園・学校に

「子どもの読書意欲の向上、読書に親しみ、読書習慣が身につくように!」

◆多様な読書活動の取組により、子ども達が読書を楽しいものと興味を持つよう働きかけます

限像力が高まったり、 惑性が磨かれたりするよ

読書ボランティアの皆

さんが、幼稚園や保育

所、学校におはなしに

来てくれます

読み語り、肉声は、

親子の触れ合いに とても大切ね!

> ☆絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞き、想像をする楽しさを味わえる子 が育つ保育所・幼稚園・学校

> ☆豊かな言葉や表現を身に付け、言葉に対する感覚を豊かにし、言葉による伝え 合いを楽しみ、先生や友達と心を通わせられる子が育つ保育所・幼稚園・学校

> > その実現に向け、このようなことに取り組みます

- ・子どもが自由に絵本を手に取り見ることができるような環境整備
- 日常の保育における読み聞かせやお話の機会・内容の充実

知識が増えるよ!

乳幼児の時から、

親子でおはなし会に

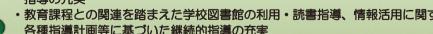
参加出来ます。

- 日常的に、児童生徒が自主的・自発的に学習や読書活動を進められる計画的
- 教育課程との関連を踏まえた学校図書館の利用・読書指導、情報活用に関する 各種指導計画等に基づいた継続的指導の充実

☆学校図書館を日常的に利用し、その機能を活用できる学校

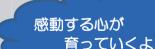
☆児童生徒が、自主的・自発的に学習・読書している学校

その実現に向け、このようなことに取り組みます

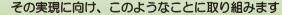


学校図書館では、「ことばの力育 成支援員」がお勧めの本などを集めて 紹介してくれたり、図書館に行きたいと 思う居心地の良い空間を作ったりして、 子どもたちを待っています

※学校図書館法に基づき、学校の図書室を 学校図書館と表記しています。



☆自らの意思で訪れたくなる学校図書館 ☆子どもたちの興味・関心に応え、読みたい本と出会える学校図書館 ☆読書の場、学習の場、情報の場となる学校図書館

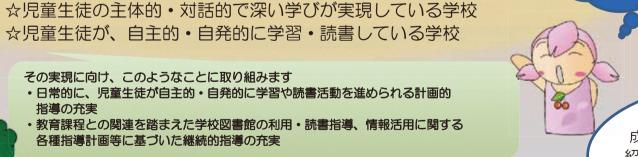


- 「ことばの力育成支援員」の全校配置による、常に人がいる学校図書館の実現
- ・落ち着いて読書ができ、知的好奇心を醸成する開かれた学びの場・安らぎのある場となる環境









本には、素敵な言葉が

たくさん詰まって

豊

J

続

る

を

育

いるなぁ!